

## 平成28年度事業報告

平成28年度、本会・支部・部会は、法人会活動の主眼である「税の啓発活動」や「地域貢献活動」を幅広く実施し、公益目的事業の充実を図りました。

また、新規会員の加入拡大と福利厚生制度の推進を図り、これまで以上の組織の強化に努めました。

### 1. 公益目的事業の積極的な開催

税に関する啓発活動は、次代を担う若者を対象に、税を考える週間の「ザ・タックスフェスタ2016」をはじめ、「税の絵はがきコンクール」や市内各地で「税金クイズ」を数多く実施し、一般市民に対して税知識の普及と納税意識の高揚に努めました。

特に近年は、青年部会が行う「租税教室」は、租税教育推進協議会との連携を図ることで、内容の充実を図るとともに開催数を増やすなど、質・量ともに一層の強化を図っています。

地域社会への貢献を目的とする事業は、市内全域において地域の要請に応じた各種活動を実施し、特に「七番神輿」は、祇園祭において総勢400名の担ぎ手参加のもと地域興しに貢献しました。

地域企業の発展を目的とする事業は、税務・経営・人材育成等に関する様々な研修会を多数開催し、「新設法人説明会」の実施に当たっては、案内や研修等において税務署との連携強化を図りました。

### 2. 組織運営と財政基盤の強化

新規会員の加入拡大に当たっては、支部と組織委員会が一体となり、28年度において168社の加入を行い、21社の会員数の増加に繋がりました。

福利厚生制度推進については、「3年10億円増収計画」達成のため、協力3社と連携を行い紹介運動の展開を図った結果、全ての支部が目標を達成しました。

また、会員支援活動として、新入会員に対しては、賀詞交歓会において情報交換の機会を提供することで、法人会に対する帰属意識を高めていただきました。

以上の活動を通じ、法人会組織の強化と財政基盤の強化に繋がりました。